

## メビウス編みとは？

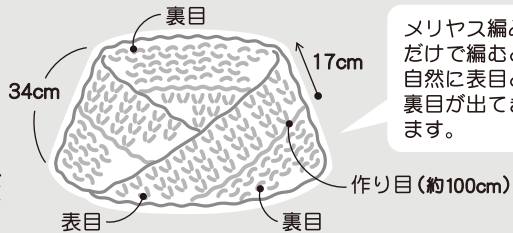
クロバー「匠」輪針 120cmを使って、メビウスの輪のように、はぎ目がないねじれた輪を編む編み方です。  
メビウス編みのショールは、ねじれた編地が肩から落ちにくく、快適に着用できます。目数を調整することで、ネックウォーマーや子供用ショールなども編むことができます。

### 作品例

ショール：  
周囲 約80cm

### 編み始める前に

作りたい長さを計り、ゲージから目数を計算してください。



メリヤス編みだけで編むと自然に表目と裏目が出てきます。

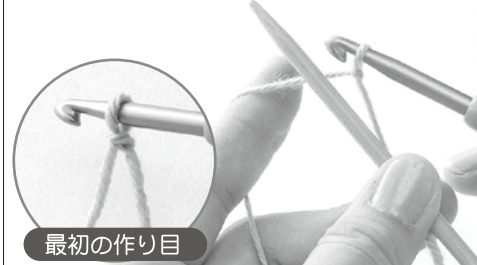
●作り目をするためにかぎ針を使用します。

作り目のときに使うかぎ針の太さ

| 輪針号数 | かぎ針号数  |
|------|--------|
| 6号   | 7 / 0  |
| 8号   | 8 / 0  |
| 10号  | 9 / 0  |
| 12号  | 10 / 0 |
| 15号  | 7 mm   |
| 7 mm | 8 mm   |
| 8 mm | 10 mm  |

## メビウス編みの目の作り方 (作り目や編み方の基礎となる説明は省略しています)

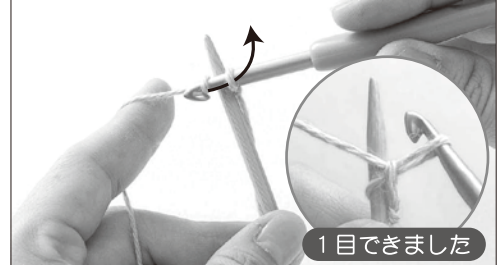
1



最初の作り目

かぎ針にほどける輪を作り、糸の上に輪針の先をのせます。

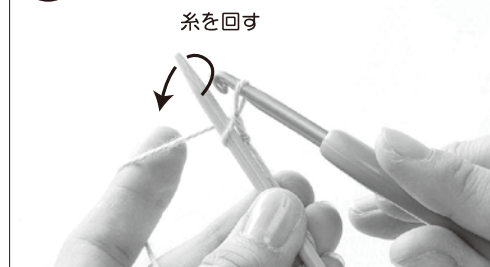
2



1目できました

輪針をのせたまま、くさり編みをするように糸をかけて引き抜きます。

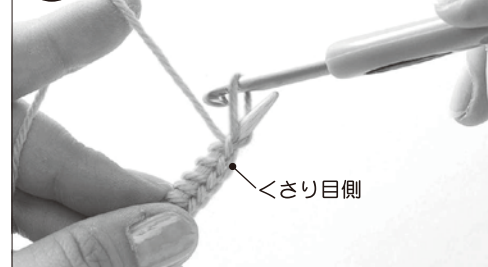
3



糸を回す

左手にかけた糸を輪針の後ろに回し、①の状態にします。②③をくり返し、できあがりの寸法分の作り目をします。

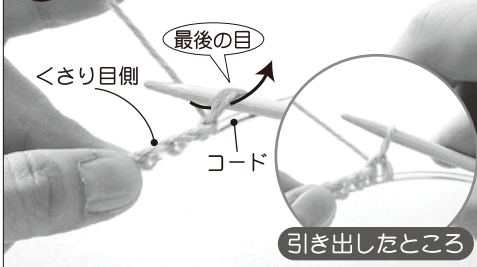
4



くさり目側

最後は糸を針の手前にして、かぎ針に残った目を輪針に移します。

5



くさり目から目を拾います

最後の目  
くさり目側  
コード

引き出したところ

コードのところまで目を移動し、くさり目側を上にします。1目めは、最後に針に移した目とコードの間に針を入れ、糸を引き出します。

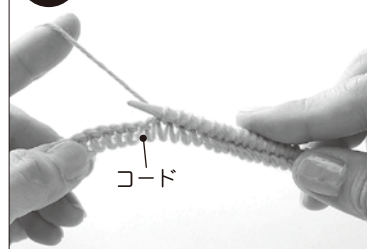
6



引き出したところ

2目めからはくさり目を束に拾い、針を入れ糸を引き出します。コードにかかった目は、そのままにしておきます。

7



コード

⑥をくり返し、作り目を全目拾います。

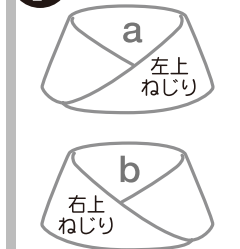
8



作り目の完成

拾い終わったら、針を矢印の方向に引き、輪にします。

9



輪編み始める前に、できあがり作品をどちらにねじるか決めます。

a できあがり  
(左上ねじり)



aのように、かぎ針で作ったくさり目の列を輪針の途中で1度ねじって編むと、できあがり左上にねじれます。bのようにねじれないようにして編むと、できあがり右上にねじれます。

b できあがり  
(右上ねじり)



10 輪編みをします



編み進めると、自然にメビウスの輪になります。

### 取扱上の注意

コードの曲りぐせの強い時は、お湯 (60~70℃) につけて伸ばすと、もとに戻り編みやすくなります。(火傷しないよう注意してください)